

衆議院内閣委員会ニュース

平成 28.3.11 第 190 回国会第 5 号

3 月 11 日（金）、第 5 回の委員会が開かれました。

1 東日本大震災 5 周年に当たり、亡くなられた方々に対し、黙禱をささげました。

2 内閣の重要政策に関する件、公務員の制度及び給与並びに行政機構に関する件、栄典及び公式制度に関する件、男女共同参画社会の形成の促進に関する件、国民生活の安定及び向上に関する件及び警察に関する件

・岩城国務大臣、菅国務大臣、河野国務大臣、島尻国務大臣、石原国務大臣、加藤国務大臣、盛山法務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

阿部知子君（民維ク）

- ・核燃料サイクル政策の中長期的な方針を定める際には、日本学術会議などの第三者による評価を受けるべきではないか。
- ・性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターに対し予算措置を講ずることへの意気込みについて、加藤国務大臣に伺いたい。
- ・多子世帯の負担を軽減するため、子どもに係る国民健康保険料の均等割額を免除するべきと考えるが、加藤国務大臣の見解を伺いたい。

緒方林太郎君（民維ク）

- ・TPP 協定に対する国内法改正案は、11 本の法律の改正を内容とするが、個々の改正の重要性を鑑みると、それぞれに十分な審議時間を確保するべきではないか。
- ・TPP 協定に対する国内法の改正が不十分だととして、米国など他国からさらなる改正を要求された場合でも、提出された改正案の内容に追加して法改正することは絶対にならないのか、石原国務大臣に伺いたい。

小宮山泰子君（民維ク）

- ・女子に対するあらゆる形態の差別の撤廃に関する条約の選択議定書が不採択であることに対する加藤国務大臣の見解を伺いたい。
- ・人身取引対策として様々な支援体制が必要であると考えますが、政府として今後どのように取り組んでいくのか菅国務大臣の決意を伺いたい。
- ・「各行政機関における特定秘密の指定状況（平成 27 年末時点）」（内閣保全監視委員会第 3 回（平成 28 年 2 月 4 日）

配付資料）によると、平成 27 年中の特定秘密の指定件数は 61 件純増しており、今後も増加の一途をたどるのではないかと考えるが、岩城国務大臣の見解を伺いたい。

池内さおり君（共産）

- ・「男女間における暴力に関する調査（平成 26 年度調査）」における、男性から無理やり性交された経験のある女性及びそのうち被害を受けた時期が 20 歳未満である者の割合を伺いたい。
- ・いわゆる JK ビジネス等における子供達の被害防止のため、時間や居住地に関わらず利用できる施設及び行政側からの積極的な支援の必要性に対する加藤国務大臣の見解を伺いたい。
- ・本人の意に反するわいせつな画像・動画の回収や販売の差止めを可能とすることに対する加藤国務大臣の見解を伺いたい。